

西中図書だより

- 二学期が始まりました。夏休みに借りた本が家にありませんか？

事務室前と図書館前の返却ボックスも利用して、速やかに返却してください。

- 7月の貸出し冊数 1年生 1,134冊・2年生 775冊・3年生 547冊(学級文庫、教科貸し含む)

読書量冊数 1年生 986冊・2年生 258冊・3年生 484冊でした。

- 新しい本が、沢山入ってきました。時間を上手に使って、本を読んでください。



新着本

「スマートキーラン・ウッズの事件簿」	キム・スレイター	評論社
「生きる」	谷川俊太郎	福音館書店
「一気にわかる！池上彰の世界情勢 2017」	池上彰	毎日新聞出版
「水族館ガール2」「水族館ガール3」	木宮条太郎	実業之日本社
「はっけよい！雷電」	吉橋道雄	講談社
「ストロボ・エッジ」	阿部睦子	集英社
「しんせかい」	山下澄人	新潮社
「騎士団長殺し 第1部・第2部」	村上春樹	新潮社



「ギュレギュレ!」 斎藤洋 偕成社

マンションで一人暮らしを楽しんでいる「わたし」のところへ突然やってきた奇妙なトルコ人。彼は不思議な品物を売るセールスマン。わたしは そのトルコ人から、ついつい いろいろな物を買ってしまいますが、それがまことにもって奇妙でべりりものばかりだったのです。



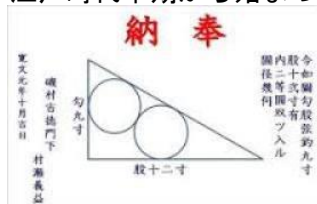
「でんでんむしのかなしみ」 新美南吉 大日本図書

ある日でんでんむしは、「自分の殻の中には『悲しみ』しか詰まってない」と気づき「もう生きていけない」と嘆きます。そこで別のでんでんむしにその話をすると「私の殻も悲しみしか詰まっていない」と言い、また別のでんでんむしも同じことを言います。そして、最初のでんでんむしは『悲しみ』は誰でも持っている。自分の悲しみは自分で堪えていくしかない」と気づき、嘆くのをやめました。

算額って

神社や仏閣に奉納した数学の絵馬のことです。

江戸時代中期から始まった風習といわれ、現在全国に約1000面の算額が現存しています。



算額は、数学の問題が解けたことを神社に感謝し、益々、勉強に励むことを祈願して奉納されたそうです。

伊丹にも西天神社と猪名野神社の本殿に保存されています。